

資料提供

滋賀県政記者クラブ



提供年月日：令和5年(2023年)11月29日

所属名・担当：

(公財)国際湖沼環境委員会 (ILEC) 中井

滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課 近藤 曾我部

連絡先：077-568-4567 (ILEC)

e-mail：infoilec@ilec.or.jp

第19回世界湖沼会議（ハンガリー）報告会の開催について

去る11月7日から9日にかけて、ハンガリー・バラトンフェレドで開催されました第19回世界湖沼会議について、下記の通り報告会を開催しますので、お知らせします。

記

第19回世界湖沼会議 報告会概要

日時：令和5年(2023年)12月20日(水) 15:30~17:15

会場：滋賀県 危機管理センター 会議室1 (大津市京町4丁目1-1)

主催：(公財)国際湖沼環境委員会 (ILEC) ・滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

参加定員：① **現地参加:30名** (下記しがネット受付サービスにて先着順で事前申込)

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/wlc19>



② **オンライン傍聴:定員なし** (下記URLより事前に視聴登録ください)

https://zoom.us/webinar/register/WN_CFKlh6GRJuVupjW1Q9wEQ



次第：1 第19回世界湖沼会議の概要について

2 世界湖沼会議での滋賀県の取組について

3 世界湖沼会議参加者からの報告 (中学生、高校生、大学生、市民団体、研究者)

※**会議において発信した内容等を日本語で紹介いただきます。**

取材：・会議は**公開**ですので取材していただけます。

・取材を希望される方は、**12月19日(火)15時までに上記連絡先(ILEC)までお申し込み**ください。



開会式の様子



分科会での滋賀県の発表



コースセッション

【世界湖沼会議について】

世界湖沼会議は、科学者や研究者、政策立案者、政府関係者、市民、NGOなど多様なステークホルダーの皆様が一堂に会し、湖沼およびその流域において得られた経験や知見の交流を通じ、様々な課題への解決を模索することを目指して、これまで世界11カ国(のべ18カ国)で開催されています。

ハンガリーバラトン湖畔での開催は1988年の第3回世界湖沼会議以来、35年ぶり2回目となります。

第19回目となる会議は、「湖沼を越えて：持続可能な利用に向けて科学・文化・ガバナンスを繋ぐ」をテーマに「持続可能な湖沼管理」(Sustainable Lake Management: SLM)に焦点をあて、湖沼保全の目的と湖沼の経済的・自然的な利用の目的のバランスを見出すべく、世界中から集まった科学者や研究者、政策立案者、政府関係者、市民や若者たちと熱い議論を交わしました。

第 19 回世界湖沼会議報告会 次第 (案)

日時：令和 5 年 12 月 20 日 (水) 15:30～17:15

場所：滋賀県庁 危機管理センター 会議室 1

参集：世界湖沼会議参加者、滋賀県民等

- 1 開会挨拶 (15:30～15:35)
滋賀県 江島副知事
- 2 会議概要報告 (15:35～15:45)
公益財団法人国際湖沼環境委員会 (ILEC) 事務局長
- 3 滋賀県の取組報告 (15:45～15:55)
滋賀県琵琶湖保全再生課
- 4 世界湖沼会議での発表者等からの報告 (15:55～16:45)
<会議での発表した内容の概要 / 参加者からの質問や反応 / 会議に参加しての感想>
15:55-16:07 滋賀県立大学 丸尾教授
16:07-16:21 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 石川研究員
フローティングスクール 安江所長
16:21-16:28 びわこ豊穰の里
16:28-16:38 高校生セッション参加高校生 (リモート参加)
16:38-16:45 TANAKAMI こども環境クラブ 5名
16:45-16:55 成安造形大学 2名 (エコツーリズム)
16:55-17:00 国際学生ボランティア (IVUSA) 2名
17:00-17:10 京都外国語大学 2名、立命館大学 2名 (ユースセッション)
- 5 その他
- 6 閉会挨拶 (17:12～17:15)
公益財団法人国際湖沼環境委員会 (ILEC) 副理事長